

高知県商工団体連合会 NO.842(50-26)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

高知・須崎が読者年間増勢達成 高知は共済・婦人・青年も増勢に 春の運動で、3月末増勢をめざそう

年末ぎりぎりまで奮闘

「1月1日比で読者を年間増勢にしよう」と、全民商が年の瀬ぎりぎりまで奮闘。高知民商と須崎民商が、年間増勢で新年を迎えました。県連の増勢までには、あと23人でした。増勢にできなかった民商も全て一桁台の減でした。高知民商は、共済、婦人、青年も年間増勢としています。

須崎民商は、婦人も増勢にしています。安芸民商は共済で増勢。仁淀川民商は共済と婦人で増勢。中村民商は婦人で増勢にしています。

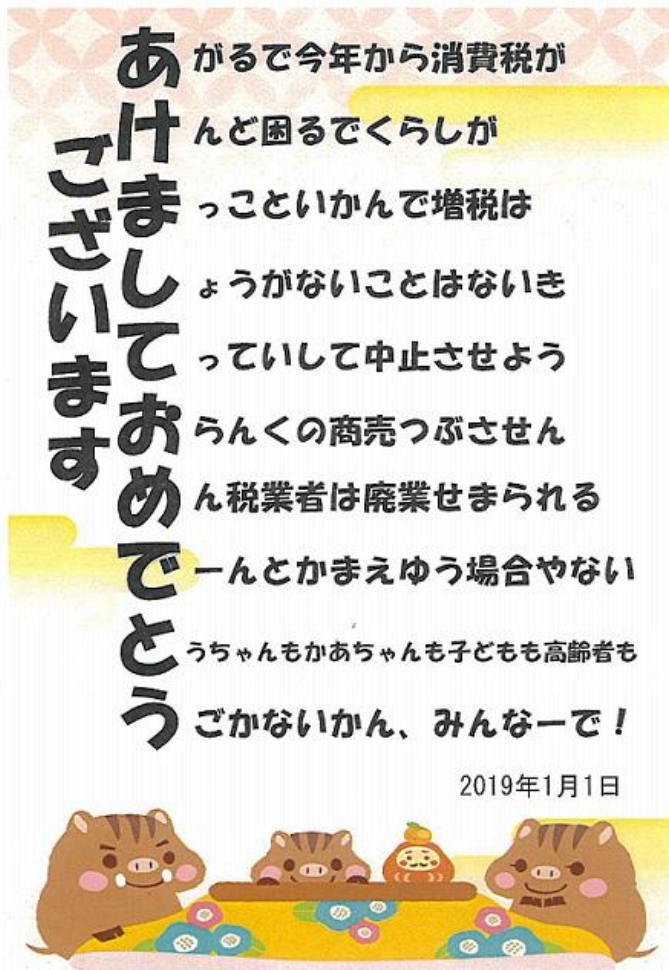
3月末増勢可能な残数
春の運動が始まります。今年消費税学習を力に、10月の10%増税を中止させる運動をすすめながら、自主計算・自主申告、仲間増やしを前進させましょう。

読者の年度(3月末)増勢まで、あと66人です。一昨年春(2017年)並の拡大をすれば、十分達成できます(217人拡大、109人純増)。会員は34人、共済は19人、婦人は3人の純増で増勢となります。青年は増勢となっていますが、香美郡、高知以外の部員ゼロの克服が課題です。

会外では税務調査多発

高知民商には昨年、税務調査相談が次々寄せられました。年明けにも高知民商元会長の兄弟から、「税理士に頼んでいた知人が税務調査を受け、500万円追徴された。一緒に話を聞きに行ってみよう」と電話が。多くの人に「民商で納得申告を」と呼びかけましょう。

今年も香美郡民商から、ユニークな年賀状をいただきました。



あけましておめでとう
今年から消費税が
あけると困るでくらしが
あつこいから増税は
あつこいことはいき
あつていして中止させよう
あつらんくの商売つぶさせん
あつ税業者は廃業せまられる
あつんとかまえゆう場合やない
あつちゃんもあちゃんも子どもも高齢者も
あつごかないかん、みんな一で!

2019年1月1日

2・6全国中小業者決起大会

参加者募集中! 2月6日(水) 東京・砂防会館

午前中: 国会議員要請行動

午後1時開会～ 閉会后: デモ行進(4時終了予定)

消費税10%は中止に!
改憲やめよ! 9条守れ!

商工新聞に載りました (1月7日付・5面)

高知民商会員・山中雅子さん NPO法人・アテラーノ旭

以下、アテラーノ旭のホームページより。現在の活動は商工新聞を読んで下さい

平成16年末、旭に最後まで残っていた銭湯の閉鎖が、アテラーノ旭の活動の始まりでした。

多くの高齢者が入浴できなくなり、なんとかしなければいけないと、地域住民6千人余の署名を集めて提出し、木村会館での入浴サービスが実現しました。

そうした活動によってあらためて旭地区の高齢化や空洞化、雇用不安に伴う貧困などの問題がある現状を知り、「少しでもまちを元気にしたい」と平成19年5月に任意団体「アテラーノ旭」を設立しました。



「今日の定食(玄米・600円)を手にする山中さん。店内には手作りの野菜や雑貨が並ぶ

一人暮らし、介護、貧困など、高齢者の暮らしのサポートが大きな課題になる下、「地域住民が安心して暮らすことができるように」と活動しているのは、高知民商の出陣さん(74)。特定非営利活動法人(NPO)法人「アテラーノ旭」の理事長を務め、高齢者を一人ぼっちにしない場所づくりや、お弁当の配食を行っています。

高知民商 山中雅子さん(74)

街の暮らしの真ん中に
気軽に集える居場所を

NPO法人
アテラーノ旭

地域で生きたい
高知市の西限、旭地区の商店街にある「アテラーノ旭」。「アテラーノ」とは土佐弁で「私たちの」の意味です。朝9時から夕方5時まで、食事やお茶、交流のできるスペースを提供し、毎日10人ほどの滞客住民が自転車や徒歩などでやってきました。地域の人がたが作った野菜や雑貨などのコーナーも、生産者の写真も添えられ、さながら産直市場のようです。



取材当日の昼食は「シロイトタラのホイイル焼き」刻みオクラの酢の物、なす5品の定食(550円)。2時間かけて炊いた減塩玄米ごはんの定食(600円)は、もちもちで栄養満点。12時過ぎに顔を出したのは、近所で一人暮らしをする82歳の女性。「又ない」と心配されるから、用事のある日は「今日は来れんからわ」と言いに来ると笑います。「地域で最後まで生きたい。ここなら、お

